



RUN FOR THE FAN AND FUN!!

高知けいば ニュースリリース

令和6年3月10日

楽天銀行株式会社協賛 第12回土佐春花賞

シンメデージー 無敗の重賞勝利

3月10日(日)[第18回高知競馬第1日]は、楽天銀行株式会社協賛 第12回土佐春花賞(3歳1,300m)を実施しました。優勝はシンメデージー、同馬はデビューから5戦5勝となりました。打越勇児調教師は土佐春花賞初勝利、吉原寛人騎手は連覇となりました。

レースは、好スタートを決めたシンメデージー(吉原寛人騎手)、ホーリーバローズ(中島龍也騎手)、バウンティキャット(宮川実騎手)上位人気3頭が全体をひっばる形となりました。1番人気のシンメデージーは3番手で4コーナーへ。吉原騎手が手前を変えてムチを入れると、手応えよく内からのび、後ろから追ってくるホーリーバローズに2馬身半差をつける快勝でした。

優勝馬

シンメデージー号 (牡3・鹿毛) 打越勇児きゅう舎
父 コパノリッキー
母 イズミコマンダー(母の父 コマンダーインチーフ)
馬主 楠 昌史
生産者 タガミファーム

吉原寛人騎手のコメント

「スタートはしっかり決められたので、いい感じで競馬を進められました。道中の手応えはイメージ通りの運びでしたが、気持ち忙しい雰囲気が出てました。3、4コーナーで馬の集中力が一瞬切れましたが手前を変えたら、しっかり反応、内からのびてくれました。(1,300mで)忙しい雰囲気が出たのが、今後の課題。もう少し距離があって、自分の脚を使えるのがいいのかなと思います。でも、まだ負けてないですし、いい形で次につなげられた一戦でした。」

☆レース結果

https://www.keiba.go.jp/KeibaWeb/TodayRaceInfo/RaceMarkTable?k_raceDate=2024/03/10&k_raceNo=5&k_babaCode=31



この件に関するお問い合わせ先

高知県競馬組合 広報班

メール: pr@keiba.or.jp

電話: 088-841-5123 FAX: 088-841-5130

